



教育目標 訓蒙館の伝統を受け継ぎ、夢や目標をもってたくましく生きる子ども
 ・よく学び 自ら考える子ども ・やさしく 思いやりのある子ども ・よく遊び 元気な子ども

かがやく自分を育てよう

目指す子ども像
 自ら考え、人とつながり、
 目標に向かって挑戦し続ける子

《お知らせ》8月13日(火)から8月16日(金)は学校閉庁日です。緊急の要件が発生した場合は、野木町教育委員会こども教育課学校教育係(Tel57-1483)までご連絡ください。

令和6年度1学期無事終了

児童の様子については、夏休み中に更新する佐川野小HPを御覧ください。

昨年のひょう被害から1年。佐川野小のビニルハウスもへこんでいるところがたくさんあります(直してありません)。それでも、子どもたちは、野木町の花「ひまわり」のように暑さに負けず元気いっぱいいろいろな活動を行ってきました。子どもたちは、この1学期の間、心も体も大きく成長しました。家庭から、地域から、温かく見守ってくださりありがとうございました。心より感謝申し上げます。

佐川野小学校の1学期は、子どもたちの安全安心を守るためにいろいろな対策をしました。また、学力向上のために先生方も頑張りました。子どもたちはもちろん、時間を大切にしながら、学習に取り組みました。朝のあいさつは、私が赴任してから一番元気にできるようになりました。(個人差はありますが)今年度の目標の1つであるあいさつができるようになったので、このまま続くといいなと思います。2つ目は、自主学習です。一人1冊は、取り組もうと話しています。4月から4冊終わらせた児童もいます。そして、3つ目は、家読です。おうちの方のメッセージありがとうございました。このように、学校と家庭と連携して取り組むこともたくさんありますので、今後ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。(回収率100%を目指しています。)

さて、19日は、終業式。「学びのすがた」を持ち帰りますが、お子様の学びの様子については、面談で担任からお話があったこと、「学びのすがた」に書かれていることと合わせて、お子さんとこの1学期を振り返ってください。普段行っている、単元テストや今日持ち帰った学びの姿は「見える学力」です。「見えない学力」には、「意欲」「自分をコントロールする力」「生活リズムを整える力」「自己決定力」「集中力」「課題発見力」「課題解決力」「豊かな自尊感情」などが挙げられます。毎日こつこつと努力する繰り返しの中で身に付いていくもので、社会人としても必要な力です。

夏休みには「見えない学力」が身に付くよう、自分から計画して、いろいろなことに取り組むよう話し合ってください。そして、充実した、思い出多き夏休みにしてください。

《学力向上コーディネーター訪問研究授業・4年生》7/3

学校課題「自分の思いや考えを表現できる児童の育成」～主体的・対話的で深い学びを通して～とテーマを設定して、学校全体として学力向上を目指し、研究に取り組んでいます。学力向上コーディネーター坂口修先生と野木町教育委員会の指導主事の先生をお招きして、研究授業を行いました。算数の学力向上を目指し、タブレット端末、ワークシート



を使って自分の考え方を表現しました。ペア、グループでの話し合いもしました。他の小中学校から4名の先生方も参観して下さり、授業研究会でいろいろなご意見をいただくことができました。私たち教員も4年生児童も学びを深めることができました。



《トマトの販売開始！！》JAおやまのぎ松原大橋直売所に、出荷しました!!今年度も、5・6年生で育てました。

6年生のアイディアで、トマトを買うとおみくじを引くことができます。ぜひ、買ってみてください。お店には、森永スチロール様に作っていただいた「トマトちゃん」も飾られています。ぜひ、JAおやまのぎ松原大橋直売所へ足を運んでください。今年のは、甘い!と思います。



《150周年記念実行委員会》6/21

第3回150周年記念実行委員会が6月21日に開かれました。今年度実施した、プレ訓蒙館祭に加えて地域の方が考えたイベントを行う予定です。案をお持ちの方は、実行委員会のみなさんへ伝えてください。また、記念誌、記念品についても話し合い、少しずつ、動き出しています。

訓蒙館が最初に立っていた場所を突き止めたり、過去の写真のどれを使うかなど話し合ったりしました。そのような中、思い出話に花が咲く場面もありました。子どもたちに、昔の佐川野小学校について聞かれたら、ぜひ、答えてください。また、地域の方で、昔のことをよく覚えていらっしゃる方で、子どもたちにお話をしてくださる方はいませんか?ぜひ、紹介していただければと思います。よろしく願いいたします。

10月6日に全町避難訓練が行われます。実際に災害が起きたら、どこに避難するのか、家族で話し合っておきましょう。

「防災の日・9月1日」家庭防災会議を開きましょう

9月1日は防災の日です。ぜひ夏休み中に、台風による水害やいつ起こるか分からない地震に対して、家族で防災について考える「家庭防災会議」を開きましょう。

- (例)
- 1 家の中で一番安全なのはどこかを調べる。
 - 2 地震や水害等が起きた時だけでなく、日頃の防災対策上の役割も決めておく。
 - 3 避難場所、避難経路の確認。
 - 4 非常用持ち出し袋は、あるのか。また、どこにおいてあるのか。
 - 5 消火器などを備え、使い方を知る。
 - 6 家族が離れ離れになったときの連絡方法や集合場所を決めておく。
 - 7 家の耐震診断、耐震改修、家具の転倒防止、家の中の整理整頓をしておく。

子どもたちは、学校で地震や火災が発生したらどうするかは、訓練していますが、意外と夏休み中に家にいて地震などが起きたらどうすればよいかは、わかっていないかもしれません。ぜひ、話し合っておいてください。

お願い

○夏休みといえば、プール、海、川と水遊びをする機会が増えるかと思ひます。水の事故に巻き込まれないように、準備運動をすること、衣服を着たまま川などの深みにはまったときにとる行動、救命道具を身に付けて

川遊びをするなど、出かける前に親子で確認をして、いつでも「自分の命は自分で守る」ことができるよう話し合っておいてください。よろしく願いいたします。

○困ったことがあったら、SC(県、町)、SSWの専門家にご相談できます。

○「子どもの権利条約」が守られていない案件がある場合は、「189番」に電話してください。過度のお手伝い、虐待(性的虐待)、ヤングケアラー等から子どもを守りましょう。

1学期の間、無事に登下校できたのも、朝早くから子どもたちを見守ってくださった、寶示戸様、櫻井様、柿沼様、また、旗当番をされた保護者の皆様、さらに、旗当番ができない保護者の代わりに立ってくださった方もいらっしゃると思っています。本当にありがとうございました。

9月2日に元気なみなさんに会えることを楽しみにしています。

「どんな願い事を書きましたか？」

2、5年生の片野さんのお家から今年も竹をいただき、七夕飾りをすることができました。

